

住人百色 8

とれたての黒島の魚を観光客の皆さんに



「人は食べるのが一番でしょう？だから飲食店を開こうと思ったんです」と話すのは末吉順子さん。おとし、末吉さんは黒島の本村地区で食事処「さざんか」を開業しました。お昼に食事や弁当を提供するほか、夜は地元の人たちが集い、観光客はもちろん、島の人たちの憩いの場にもなっています。提供するの漁師のご主人や息子さんが地元の海で取った魚や黒島の赤土で育った野菜を使った家庭料理。「できるだけ地元のものを使うようにしています。特に魚はその日の朝に取れたものなので本当においしいんです。観光客の皆さんにはぜひ食べてほしいですね」

黒島では黒島天主堂を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録に向け、島を挙げた取り組みが進んでいます。観光客が増えていく今、末吉さんも仕事の傍ら、観光客向けに島に昔から伝わる「ふくれまんじゅう」や「黒島豆腐」の体験講座を開いたり、島の豊かな海産物を使った土産品を開発したりしています。「これからも世界遺産登録に向けて島の人たちを巻き込んでいきたい。アイデアはたくさんあるんですよ」と末吉さん。末吉さんの素敵な笑顔を通して、黒島の魅力を改めて実感しました。

(取材日 2月3日)

☎ 海鮮味処さざんか(黒島町144) ☎ 56-2807

※利用の際は事前に予約が必要です。

「ひじきの煮物」からの変身レシピ！

ひじきのはんぺん焼き



材料(2人分)

ひじきの煮物 10g 枝豆(冷凍) 10g
はんぺん 2枚 油 大さじ1/2

作り方

- ①はんぺんをフードプロセッサーですりつぶし、生地を滑らかにする
※はんぺんはすり鉢ですりつぶしてもよい。まとまりが悪い場合は、様子を見ながら溶き卵を入れる。
- ②ひじきの煮物と枝豆を混ぜ合わせる
- ③②とはんぺんを混ぜ合わせる
- ④③を1口サイズで丸く平らに形を整え、両面をこんがり焼く

考えていただいた人
西村茶香さん(大野中1年)



●料理のワンポイント
はんぺんやひじきに味が付いているので、調味料を使わず簡単に作れます。

●平成28年度ヘルシークッキングコンテスト「優秀賞」

※このコーナーでは、料理の残り物や市販の既製品・惣菜にひと工夫した変身レシピを紹介しています。

お便り

市民の方から寄せられた市政への質問などに回答します。

質問 3月で佐世保を離れることになりました。引っ越し時のごみはどうすればよいですか？

回答 家庭から一時的に出る大量の引っ越しごみは、地域のごみステーションには出さずにクリーンセンターへ直接持ち込むか、一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼してください。持ち込む際は下記の点にご注意ください。

分別について

粗大ごみ、燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源物に分別し、資源物以外は市指定のごみ袋へ、資源物は種類ごとに分別してください。指定ごみ袋(大)に入らないものは粗大ごみとなります。資源物以外のものを直接持ち込む場合、指定ごみ袋に入っていないものは重量に応じて手数料が掛かります。

粗大ごみの取り扱い

直接持ち込めないときは回収に伺うこともできます。事前に「粗大ごみ受付センター」に連絡してください。処理手数料が必要ですので、スーパーやコンビニエンスストアなどで「粗大ごみ処理券」を購入してください(クリーンセンターへ持ち込む場合はその場で払うので処理券は不要です)。

※分別はごみ収集カレンダー・分別表を確認。
ごみの持ち込み⇒クリーンセンター
東部 ☎ 31-3815 西部 ☎ 47-5292
粗大ごみ⇒粗大ごみ受付センター ☎ 46-5300
☎ 廃棄物減量推進課 ☎ 32-2428

広報クイズ

問題の○に当てはまる文字等をお答えください。ヒントは紙面の中にあります。

問題1

1月31日、国土交通省港湾局が募集していた「官民連携による国際○○○○拠点形成する港湾」に佐世保港が選定されました。

問題2

食に関する価値観などが多様化する現在、市民の皆さんが自分に合った正しい食の情報を選択できるように、本市では「○○」を進めています。

問題3

本庁舎1階のリニューアル工事が完了し、工事期間中に13階で業務を行っていた○○を全て1階に移動します。

「広報させば」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

3月号プレゼント
日本一の「九十九島いりこ」
を3人に！



生産量日本一を誇る九十九島いりこ。おいしいだしが取れることで、近年さらに人気が高まっています。その中でも、今回は九十九島漁業協同組合が厳選したイリコをプレゼントします。

☎ 九十九島漁業協同組合 ☎ 69-3161

応募方法

「はがき」または「Eメール」に、①クイズの答え②「広報させば」満足度アンケートの該当番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報紙へのご意見を書いて、3月23日(木)までに(消印有効)広報係へ。※応募は1人1通、全問正解者の中から抽選します。発表は発送(4月中旬)をもって代えさせていただきます。

2月号の答え ①佐世保 ②愛宕 ③証明 1月号の応募状況 172通(正解162・不正解7・無効3)

宛て先 はがき 〒857-8585(住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛て

Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp(携帯電話からも可)